

正確な在庫把握と適正な管理の土台を築く

コストを削減する在庫管理の進め方

[中小企業大学校九州校開催]

九州校

生産管理

研修のねらい

製品・材料関わらず、過剰な在庫は保管や廃棄等によりコストの根源となって、会社の経営に大きな悪影響を及ぼします。一方で、顧客との関係などから在庫削減が困難な場合も考えられます。そのような中、抱えている在庫を正確に把握し、適正に管理する土台をつくることで、在庫を必要以上に持たないようにすることが重要となります。

本研修では、在庫が会社全体に与える影響や在庫管理の基本を理解した上で、自社・自部門の適正な在庫管理の進め方を学びます。

研修のポイント

- ✓ 在庫管理のための手法について改善のポイントを理解して、実践できるようになります。
- ✓ 在庫データの分析の着眼点を理解したうえで、データ分析を実践できるようになります。
- ✓ 在庫の適正化で一番の課題である在庫削減について、自社に合った取り組みを学びます。

研修期間

2026年
7/14^火～7/15^水

対象者

管理者、新任管理者

- ・ 在庫管理の基本と実務を学びたい方
- ・ 在庫削減等の明確な自社課題のある企業の方
- ・ 在庫データの管理・分析の仕方を身につけたい方

定員 ▶ 24名

受講料 ▶ 22,000円(税込)

会場

中小企業大学校 九州校

福岡県福岡市博多区綱場町2番1号

月日	時間	科目	内容
7/14 火	9:50-10:00	開講式	オリエンテーション
	10:00-12:30	在庫管理の基本	在庫が企業経営に与える影響を理解した上で、在庫が発生するメカニズムと在庫管理のポイントを学びます。 ・ 在庫が経営に及ぼす影響 ・ 在庫が発生するメカニズム ・ 在庫管理の考え方とポイント ・ 在庫のメリット、デメリット ・ 自社の在庫に関する課題について、受講生相互の情報交換 ・ 在庫管理をやってみる(演習)
	13:30-17:00	在庫管理の方法とムダな在庫の削減法	在庫管理を実践する上で必要となる手法を演習を交えて学びます。 ・ 在庫削減の方法 ・ 在庫状況の可視化 ・ 在庫の管理指標や発注方法 ・ 在庫管理状態の改善の進め方 ・ 他部門との情報共有 ・ どのように在庫を減らすのか?(グループディスカッション)
7/15 水	10:00-12:30	在庫管理の定着化と事例で学ぶ在庫管理	在庫管理を自社で実践・定着させるためのポイントを事例から学びます。 ・ 在庫管理の定着化 ・ 他社の在庫削減事例
	13:30-17:00	自社(自部門)での改善策の検討	これまで学んできたことを基に自社(自部門)の在庫管理に関する問題点をあらためて洗い出し、改善策を検討します。 ・ 自社の問題点洗い出し、改善策の検討 ・ 検討結果のグループ内発表
	17:00-17:10	終講式	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

※お昼休みは12:30～13:30を予定しておりますが、予告もなく変更する可能性がございます。ご了承ください。

講師紹介(敬称略)



株式会社しくみカイゼン研究所
代表取締役

若井 吉樹(わかい よしき)

NECに入社後、システムエンジニアとして数多くの製造業の在庫削減、コスト削減プロジェクトに参画。その後、自社工場の現場改善に従事し、3,000億円の在庫削減に関わる。現場改善とITの両面からお客様のしくみカイゼンコンサルティングを実施、日報情報ストラテジーにその改善事例が掲載される。2012年4月に(株)しくみカイゼン研究所を設立し、在庫削減やコスト削減を通じて、儲かるものづくりのコンサルティングを行っている。著書に21,000部のロングセラーとなっている『世界一わかりやすい在庫削減の授業』(サンマーク出版)のほかに、『世界一わかりやすいコスト削減の授業』(サンマーク出版)、『御社のトヨタ生産方式は、なぜ、うまくいかないのか?』(技術評論社)、『Mistaken Kanbans』(Enna社)がある。

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

中小企業大学校 九州校

お申し込み方法、お問い合わせ先等は裏面をご覧ください。Webからもご覧いただけます。

中小企業大学校 九州校

検索